臨時会

議長に金川氏・副議長には阿部氏 議会人事決まる

改選後初の村議会臨時会が五月十六日に開かれ、議長など新しい議会の人事構成が決まりました。

また、当日は議会選出の監査委員の選任や、専決処分された平成六年度一般会計補正予算、税条例の一部改正などの議案は、すべて原案どおり可決承認されました。

議会構成の人事案件などは、先に議員懇談会が開かれ予め調整が図られたため、選出はすべて投票を省き指名推せんで選出されました。

選出結果は別掲のとおりです。

おもな議決

。平成六年度一般会計補正予算（第八号）

既定の歳入予算の総額に一億四、一六二万三千円を追加、一億六、三五〇万円を減額し、歳出予算の総額に四九三万五千円を追加、二、六八一万二千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ四九億四、九一三万九千円としたものです。

補正の主なものは、老人保健特別会計繰出金一、九六六万五千円の減額、県営事業の地盤沈下対策事業等負担金不用額五〇四万円減額、複合部門強化対策事業補助金三一四万三千円の増額です。

。平成六年度老人保健特別会計補正予算（第三号）

既定の歳入予算の総額に七〇七万九千円追加、二、一二三万二千円を減額し、歳出予算の総額に一、四一五万三千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ五億六、六三〇万一千円としたものです。

補正の主なものは、老人医療給付費不用額一、四〇三万四千円の減額です。

。横越村国民健康保険税条例の一部改正

これは、所得の伸び、医療費の伸び等を勘案し、医療給付等受益の程度とあまりかけ離れた保険税を課税することは、適当でないという趣旨から、現行の賦課限度額五十万円を五十二万円に改正するもので、平成七年四月一日から施行されます。

議長　金川寿樹

副議長　阿部兵一

総務常任委員長　神田勝郎

文教厚生常任委員長　熊木惣衛

産業建設常任委員長　市村郁夫

議会運営委員長　高橋寅治

議会報編集委員長　清野稔

監査委員　阿部一

▼議長　金川寿樹（59歳）
▼副議長　阿部兵一（61歳）
▼総務常任委員会
委員長　神田勝郎（58歳）
副委員長　大森勉治（68歳）
委員　高橋寅治（62歳）
〃　高橋喜代一（59歳）
〃　阿達信二（52歳）
〃　金川寿樹（59歳）
▼文教厚生常任委員会
委員長　熊木惣衛（54歳）
副委員長　田村唯次（38歳）
委員　佐藤正明（47歳）
〃　清野稔（58歳）
〃　長谷部松雄（43歳）
〃　茅原新二（67歳）
▼産業建設常任委員会
委員長　市村郁夫（42歳）
副委員長　田中田一（64歳）
委員　阿部兵一（61歳）
〃　阿部一（56歳）
〃　石川敬一（54歳）
〃　佐藤三次（67歳）

▼議会運営委員会
委員長　高橋寅治
副委員長　清野稔
委員　神田勝郎
〃　熊木惣衛
〃　市村郁夫
〃　田中田一
▼議会報編集委員
委員長　清野稔
副委員長　長谷部松雄
委員　阿達信二
〃　市村郁夫
〃　阿部兵一
▼監査委員　阿部一
▼新潟地区広域清掃事務組合議会議員　金川寿樹

健康なんでも相談

新津保健所では、医師、保健婦、精神保健相談員、栄養士、薬剤師などが健康や病気に関するあらゆる相談に応じています。

電話、来所等、お気軽にご利用ください。

▼日時　毎週木曜日
▼場所　新津保健所　地域保健課　保健指導第1係
▼専用電話（0250）22－5175
▼内容　母性（妊娠、出産から更年期まで）、乳幼児、思春期、エイズ、疾病の予防、栄養、薬、その他健康に関する相談

平成7年度 嘱託員会議を開催

平成七年度の嘱託員会議が四月二十六日、役場で開催されました。

嘱託員は、行政と地域を結ぶ地域づくりの推進役として、村が各地区の区長に委嘱しているものです。

会議には村長以下各課長、嘱託員の方々が出席し、村からは平成七年度予算概要及び重点施策、役場機構、各課業務の依頼などの説明がされたほか、村の行政を円滑に進めていくうえでの協力を要請しました。

また、嘱託員の方々からは、町制施行にあたってのメリット、総合体育館等の公共の建物の使用方法、地籍調査の時期、側溝の管理方法等についての質問や文書などの配布方法の改善、嘱託員手当の見直し、通学路等の道路改良についての要望がありました。

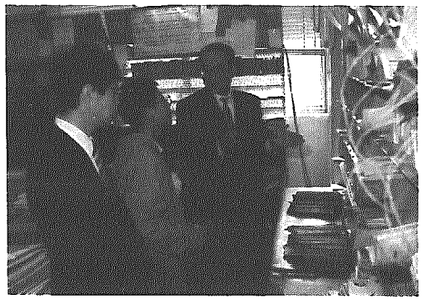
このほか、敬老会のあり方について、総合体育館もできたことで、各地区ごとに行わずに一ケ所でやってはどうかという意見もありましたが、これについては、村からそれぞれの地域の人達の意見を把握しながら検討していくこととされました。

また、住民の方々からの意見や要望を行政に反映させる会である村政懇談会については、地域で開催の希望があれば要請に応じていくこととしました。

◎印は代表区長

横越上　阿部三之助
横越中第一　石塚昭一
横越中第二　藤田慎吉
横越中第三　武藤繁男
横越下　高橋守利
川根谷内　◎井上作次
沢海上　伊藤榮蔵
沢海中　杵鞭章平
沢海下　◎松本冨蔵
焼山　井口静男
木津上　栗山利助
木津中　今井誠
木津下　◎酒井昇
二本木上　渋谷行榮
二本木中　◎仲村幹雄
二本木下　佐藤文祐
小杉上　鈴木昇一
小杉中　◎大竹久次
小杉下　渡辺芳司
藤山　串田信義
駒込　石倉恵
十二前　宮嶋義広

田中洸次君が一日郵便局長に



郵政省では毎年四月二十日の通信記念日に、いろいろな記念行事を実施しています。

今年も横越郵便局では横越小学校児童代表の田中洸次君を一日郵便局長に委嘱しました。

田中君は職員一同を前にして訓示、「小学校二年生の時郵便局の仕事を見学させてもらいましたが、とても大変だと思いました。なぜかと言えば沢山の郵便ポストから郵便物を集め配達先別に仕分けし配達するという複雑な仕事をしているからです。特に僕は村内・外、県外と地区別に仕分けする仕事が大変だと思いました。私達が安心して手紙を出したり受け取ったりできるのは、郵便局員の人達のおかげだと思い感謝しています。今日、四月二十日は通信記念日です。日本で初めて郵便の仕事がスタートした日だと聞いています。この郵便を始めた人物は前島密で新潟県の人です。新潟県にこんなすごい人物がいたことを誇りに思っています。どうぞ、これからも私達の暮らしのために頑張って仕事を続けてください。今日は精一杯頑張りますので、よろしくお願いします」この後は、郵便配達の準備作業を視察したり、郵便、貯金、保険の業務内容について説明を受け、実際にスタンプ押しの作業を実践しました。

「何か質問はありませんか」という松浦局長の質問に対し田中君は、「ゆうパックとは何ですか」といって質問をしました。これについては「昔は郵便小包と言いました。横越の特産品、例えばチューリップ、長芋を全国に送る場合に使うんですよ。学校に戻ったら友達にも教えてやってください」と返答があり一日郵便局長の行事は終了しました。

きれいになった村内 一斉空き缶回収で一、四六八人が参加

環境美化運動の一環として毎年実施している春の一斉空き缶回収が、今年も四月十六日に村内一斉に行われました。

早朝にもかかわらず全村で一、四六八人もの参加があり空き缶や空きビン等のゴミを拾う作業が行われ、一トントラック二十六台分ものゴミが集められました。

毎年皆さんのご協力で実施していますが、今回もかなり多くのゴミ・空き缶が回収されました。

「ゴミ・空き缶の投げ捨て」について改めて考えてみたいものです。

早朝より参加された皆さんご苦労さまでした。